

港区地域保健福祉計画等（素案）、第8期港区介護保険事業計画（素案）、  
第6期港区障害福祉計画・第2期港区障害児福祉計画（素案）に寄せられた区民意見について

## 1 区民意見募集（パブリックコメント）

（1）募集期間 令和2年12月1日～令和3年1月5日

（2）人数・件数

人 数	2人
うち 郵 便	0人
インターネット	2人
F A X	0人
持 参	0人
件 数	5件

※件数は、複数の内容を含んだ区民意見を分割した後の件数です。

※港区地域保健福祉計画等（素案）の概要を説明した動画の視聴回数は113回でした。

## 2 区民説明会での参加者意見

（1）開催期間 令和2年12月14日～同月19日

（2）開催回数・参加者数・件数

開催回数	11回
参加者数	73人
件 数	64件

**港区地域保健福祉計画等（素案）、  
第8期港区介護保険事業計画（素案）、  
第6期港区障害福祉計画・第2期港区障害児福祉計画(素案)  
に寄せられた区民意見一覧  
【 区民意見募集（パブリックコメント） 】**

No.	分野	区民意見
1	健康づくり・保健	<p><b>【区民健診の受診機会の拡大】</b> 特に今年度はコロナ禍で自粛期間があり1か月以上健診を受けられない日があり、再開してからも三密回避の徹底に伴う一日当たりの定員制限の影響を受け、区民健診だけでなく地域の事業所の健診希望をお断りしなくてはならない状況がありました。中には、どうしても受診したいとおっしゃる方もおり、対応に苦慮する局面も少なくない状況でした。健診の受診機会を失うことで区民の健康チェックの機会が奪われ不利益を被ることもあります。また来年度以降もどのような状況が続くと考えられます。区民健診の受診期限の延長を行う等の柔軟な対応を求めます。</p>
2	健康づくり・保健	<p><b>【胃がん検診のバリウム検査の年齢制限】</b> 高齢者の方で、「昨年も胃部バリウム検査が出来た」ということで受診を希望される方がいらっしゃいますが、1年たって体力的に検査台にのって検査を受けるのが難しい方もいらっしゃいます。そのような場合には、できましたら区から「ある一定年齢以上の方へは胃部内視鏡検査をお勧めします。」など事前にお知らせしていただくとご本人もご納得いただけると思います。</p>
3	健康づくり・保健	<p><b>【健診実施医療機関での特定保健指導の実施】</b> 特定保健指導の実施率を上げる方法の一つとして、健診受診時や結果説明会時の健康意識が高い際に医師や保健師より制度を説明しお勧めする方法があります。港区民健診においても健康診断実施機関での当日実施を認めていただければ区民の方も保健指導の受診のきっかけにしやすいと受診率も向上すると思います。</p>
4	健康づくり・保健	<p><b>【がん検診の問診票を簡素化】</b> がん検診の問診票は各がん検診ごとになっていますが、受診者様の中にはすべての用紙に住所氏名など記入するのに苦労される方も多くいらっしゃいます。受診券に必要情報も記載して記入個所を減らすなどなにか工夫をしていただくといいと思います。</p>
5	介護保険事業計画	<p><b>【コロナの影響によるサービス事業所減少】</b> 2020年の新型コロナウイルス感染症の拡大により、高齢者は介護サービスの利用を控える傾向にあります。利用者のフレイル予防はもちろんですが、利用者がいない、来ないサービス事業所は、今後存続が厳しくなる可能性も出てきます。利用したい時に、サービスがない状況では困ります。給付費と、サービス利用は微増の見込みになってはいますが、今回のコロナ感染拡大が、サービス事業所に与える影響について定期的なアンケートを実施していただき、状況把握に努めていただきたいと思います。</p>

**港区地域保健福祉計画等（素案）、  
第8期港区介護保険事業計画（素案）、  
第6期港区障害福祉計画・第2期港区障害児福祉計画(素案)  
に寄せられた区民意見一覧  
【 区民説明会参加者意見 】**

No.	分野	区民意見
1	総論	計画の推進・評価体制に関してP D C Aサイクルに沿ってとありますが、目指す指標が抽象的です。これではいくらでも解釈できてしまいます。きちんとした（具体的な）ものを決めないと税金の無駄遣いになってしまいます。有識者を入れ検討していただきたいです。
2	総論	本計画は、ユニボイスの活用など障害者への合理的な配慮に努めていると思われる。しかし、グラフはモノクロ印刷だと区分や数字も確認がとれない掲載もあります。視覚障害を持つ区民の方が、モノクロでも記載内容を確認できる工夫が必要と考えます。
3	総論	コロナの感染症対策でいろんな出費をされていると思いますが、計画上の影響はありませんか。
4	総論 障害福祉 計画・ 障害児 福祉計画	行政が現行計画で目標としていたものと、実際に行政でできているものの開きがどのぐらいありますか。特に第6期障害福祉計画の見込量の根拠はどこに由来しているのかお伺いします。
5	総論	区内のオンライン環境のW i F iの整備に関して、区の今後の取組についてお伺いします。
6	子ども・ 子育て	新型コロナウイルス感染症の関係もあり、子ども達がマスクを外して、思いきり遊べる園庭があれば良いと考えますが、港区で新たな土地の取得が難しい状況も理解しています。区のお考えをお聞かせください。
7	子ども・ 子育て	子育て支援について、自治体によって差があるのは承知していますが、港区は非常に恵まれていると思います。区としての独自性を重視しているのでしょうか。それとも他自治体とのバランスを重視しているのでしょうか。
8	子ども・ 子育て	私立の保育園には園庭がないので何かできませんか。公園を園庭として利用していますが、混雑して危険です。
9	子ども・ 子育て	子ども食堂の活動を支援してほしいです。
10	子ども・ 子育て	保育園を充実していくとしていますが、小学校の教室は足りなくなっていくと考えています。人口増加に伴い、子どもたちも増えていくことになりましたが、それに見合う学習場所が確保できるのでしょうか。大分前から人口を増やせばよいという風潮がありますが、高層マンション建設はそろそろやめてもよいのではないですか。
11	高齢者	高齢者の通いの場について、新規事業としてどのように変化するのでしょうか。
12	高齢者	認知症サポーター養成講座を受けた人が沢山いると思うが、活躍の場がないように思います。今後どのように活躍していくことができますか。
13	高齢者	障害者や高齢者など特別な支援が必要な方々が災害に遭った時の対応についてお伺いします。区が指定している避難先は災害時に機能するのでしょうか。施設に問い合わせたらあまり災害時支援に明瞭な回答を得られず不安を感じています。

No.	分野	区民意見
14	高齢者	介護保険で住宅改修に関する助成制度があると思います。しかしその助成内容では、最低限の改修しか行うことができません。計画の中にも、「安心」「安全」「住みやすい」といった単語がところどころに見られますが、それを実現しようとするると自己負担額が非常に高額となってしまいます。より本人の希望が実現できるような助成となるよう制度の改善をお願いします。また、助成の回数も1回のみと思いますが、病気や障害は進行性です。一度助成を受けた後でも、その後のニーズに適用できるように、再度改修の助成は得られないのでしょうか。
15	高齢者	区民避難所が坂の上であり、実際に避難できるか心配です。
16	高齢者 介護保険 事業計画	介護認定が年々厳しくなっているのではないのでしょうか。認定調査が人によって差があるのではないのでしょうか。
17	高齢者 介護保険 事業計画	今年はコロナ禍で確保は難しかったと思いますが、実務者研修受講費の助成事業を利用した人のなかで、どのくらいの方が就職まで至りましたか。コロナ禍の影響による失業者を介護の現場に呼べば良いという意見を聞いたことがありますが、疑念をもちました。介護従事者が、どんな大変な思いでコロナに対応しているか、理解されていない社会状況といえるのではないのでしょうか。港区では、独自の介護人材確保策を実施する予定はありますか。
18	高齢者	チャレンジコミュニティ大学についての記載はありますか。来年度の募集や事業継続をしていくのですか。
19	高齢者	糖尿病などの疾患を持つ親族の介護で老人ホーム等を探すのに苦労したことがあります。高齢者や認知症のある方が安心して暮らせる施設は、現在区内にどれくらいあるか教えてください。
20	障害者	就労先への紹介事業所が区内1か所しかないため、充実が図れません。
21	障害者	人工内耳の買替えに対する助成を実施してほしいです。
22	障害者	児童・学齢期向けの区内イベントにも成人イベントと同じように手話通訳をつけていただきたいです。または、イベント告知の際に「手話通訳希望の人は申込時に申し込むことができる」と明記していただきたいです。地域から取り残されている感じが続いています。
23	障害者	港区の手話言語条例に沿うように、区内の全小中学校で6年間に1回、3年間に1回でも良いので、全ての在校生に在学中に1回、生の手話に触れる授業を1コマ設けていただきたいです。一部の学校では、「ふれあい講習会」の形で社協を通じて行っていますが、英語の授業と同じように「言語の面」から港区での必須授業の一つとして「手話を知る＝聞こえない人への理解・共生」と理解するきっかけづくりを願います。 1,000人に1人生まれる聞こえない子ども達が、学齢期地域の学校に通えなくても（ろう学校等を選択の時）直接交流校を選んだ時に居場所がある地元の安心感を子にも親にも欲しいです。
24	障害者	現在、生活介護事業所に通所利用している子どもが、入所施設を希望しています。しかし、整備計画がないため、それに近い大型グループホームを計画するとのこと。その充実をよろしく願います。
25	障害者	中途障害者の社会復帰をサポートする具体的プランを示してほしいです。現在の制度では不十分だと思われます。

No.	分野	区民意見
26	障害者	区の障害者施策については、他区と異なり、次々に施策を展開していただきありがとうございます。グループホームの計画もあり、展望に感謝しています。お願い事項としてお伝えしたい事が、「親なき後」についてです。国の制度で、地域に入所施設は1か所と縛りもある中で、南麻布に入所施設を設置されたことは大変ありがたいことです。グループホームについては、愛の手帳3度、4度の方が中心に利用され、現在は愛の手帳2度の方も利用していますが、入所施設が必要との声も上がっています。計画では包括支援体制を強化するという記載もありますので、今後の考え方を包括的に捉えて、高齢者となる障害者の特養のようなものを検討していただきたいです。
27	障害者	障害者の災害時避難行動要支援者登録名簿について、港区の登録名簿に登録できる条件は、他自治体と比べて厳しいと思います。例えば、愛の手帳をお持ちの方は、ひとり暮らしか世帯員全てが65歳以上であることとなっています。等級1度か2度でひとり暮らしはほぼおりません。また、世帯員全てが65歳以上という文言は他自治体に見られません、区として、どのような考えで設定されたのでしょうか。
28	障害者	障害者の就労について、前回の計画とあまり変わっていません。いろいろな問題があって就労がうまくいかない現状があり、今の仕組みの中で就労するのは困難です。短時間就労が可能な施設を作るなど、さらに柔軟な対応が必要なのではないでしょうか。
29	障害者 健康づくり・保健	心のバリアフリーという言葉が随所に使われています。コロナに伴う医療従事者への偏見を取り除くためにどのような対策を行っていますか。
30	障害者	近年、発達障害（者・児）の名称は徐々に知られるようになりました。発達障害は必要な支援によって修正はされますが、治るものではありません。しかし、発達障害を事由に手帳の取得はできないのが現状です。
31	障害者	発達障害の診断で精神障害者保健福祉手帳を受け取るためには、診断書が必要と認識しています。しかし、精神障害者であることを本人や親が認めることはハードルが高いと感じています。
32	障害者 障害福祉計画・ 障害児福祉計画	令和2年度版「障害者のためのサービス一覧」に掲載されている「（2）補装器具の支給」の中に、聴覚障害者には補聴器が記載されているが、人工内耳はなぜ認められていないのでしょうか。 他自治体では、すでに援助しているところもあるので、港区でも援助してほしいです。 人工内耳を体内に埋め込む手術の時は、保険が適用されますが耐用年数があり、3年から5年で買い替えるべきものです。補聴器は買替えの助成はあるが、人工内耳については、港区では助成がありません。助成がある自治体もあります。 第6期港区障害福祉計画、第2期港区障害児福祉計画「（2）障害福祉サービス利用料負担軽減」の方策の中に「補装器具支給の拡大」とありますが、人工内耳のスピーチプロセッサ等についても助成対象の中にも含めることを要望します。重点施策の切れ目のない支援を実現してほしいです。
33	障害者	家庭に心のケアが必要な人がいます。南青山の施設も計画してから10年以上経過しています。地域の要望にあわせた対応をしていただけないでしょうか。

No.	分野	区民意見
34	障害者	港区の中で、障害者グループホームや作業所を立ち上げる人がいません。親も高齢になるし、障害を持っているお子さんも、それぞれいろいろな年代に育っていきます。親が衰えていって、子どもの世話ができなくなります。これから港区の施設を建て替えるときに、複合施設として、保育所や特養、作業所、それから皆さんの集まるいろいろなカフェ、コミュニティカフェとかオレンジカフェなど一体型の施設を作っていただきたいです。小学校の跡地とか、いきいきプラザの建替えとか、そういうところを利用して作っていただきたいと思っています。
35	障害者	ひとり暮らしする障害者の支援として、地域生活支援拠点、拠点事業の進捗状況を知りたいです。また、障害者の特性に合わせた意思疎通支援について、特に知的障害のある人には、わかりやすい情報提供というのがとても大事で、ただルビを振っただけでは分からなかったりします。今回この素案の前にアンケートが実施されたと思うのですが、それもなかなかのボリュームで、一人でとてもできるようなものではありませんでした。わかりやすい情報提供、合理的配慮は今義務になっていますので、その辺も進めていただきたいです。また、災害発生時に地域の支援が必要になってくるので、柔軟な対応をいただきたいです。
36	障害者	高齢となった障害者のグループホームを設置してほしいです。高齢障害者のための施設を増やしてほしいです。
37	障害者	障害者のグループホームについて応募人数が多く、漏れてしまう人が多い状態ですが、枠組みについてもっと検討してほしいです。
38	障害者	現行のグループホームの枠から漏れた子どもたちはどうしたらよいのでしょうか。国が考えている大型グループホームと入所施設がどのように支援の仕方が違うのか、明確に示してほしいです。
39	障害者	親亡き後に子どもが安心して生活できないのが現状です。小規模ではじめたグループホームは運営者の高齢化や跡継ぎがないという問題で運営が立ち行かないことが散見されているように思います。このような問題を解消しないといけないのではないのでしょうか。地域由来の法人等を港区が育てられないのがそもそもの問題ではないのでしょうか。このような運営のあり方を変える仕組みづくりをお願いします。また、ひとり暮らしや在宅でも暮らしていけるような支援を充実させてほしいです。
40	障害者	障害保健福祉センターの住居部分をグループホームにして、既存施設の工房アミに通えるよう要望を出していますが、区の返答は「検討してまいります」のみです。これが実現すれば、送迎費が発生せず費用の削減にもなるのではないのでしょうか。近隣の問題も特にあるようには思えません。施設について検討をお願いします。
41	障害者	以前、住民が減少した時期に、区の施設の上層を住宅にし、住民も増加しました。このように、空き物件を利用してそこをグループホームにすることもできるのではないのでしょうか。区の施設の上であれば、障害者の利便性もよいのではないのでしょうか。
42	障害者	障害者支援ホーム南麻布のスタッフがなかなか充足しないと聞いています。医療的ケアを行うには、それなりの経験がないと対応できません。開設したばかりではありますが、今後について不安に思うので、人材の確保についての区の考えを伺いたいです。
43	障害者	障害者支援ホーム南麻布を運営する事業者はどこですか。また、研修の講師はどのような方ですか。
44	障害者	障害者支援ホーム南麻布には若く経験が浅いヘルパーが多いように見受けられます。看護師だけでなく、ヘルパーにも研修を行ってほしいと思います。

No.	分野	区民意見
45	障害者	障害者によるスポーツ文化芸術活動について、“自立と社会参加を促進します”というのは、具体的にどういうことを指していますか。
46	障害者	障害者が作業所の通所予定がないときに行く場所がなかなかありません。どこで情報を集めていけばよいか分からないという意見を聞いたことがあります。
47	障害者	今後、拡充していく障害者が参加する活動のメニューは誰が決めているものですか。メニューによっては、家族や本人たちがすごく楽しみにしているものもあります。家族や本人の希望などを反映してほしいです。単発ではなく、継続的に声を聴いて企画にあたってほしいです。
48	障害者	障害者分野の事業は、30事業あり、そのうち新規事業が4事業ですが、具体的にどれを指しますか。
49	健康づくり・保健	感染症は予防でかなり防げるとお聞きし、高齢者も予防すれば大丈夫なのであれば、過度な自粛をさせないような企画や発信が必要だし、感染者数の詳しい内訳を発信することで気を付けるべき人が分かるので、やはり詳しい内容を教えてほしいです。
50	健康づくり・保健	コロナ感染症について、いろいろな計画に影響すると思います。港区に多い外国人の土足生活等の生活様式が感染に関係しているのか、手洗い等の予防をしたにも関わらず重症化する人がいるがどのような人が重症化しやすいのか等、分かってきたことを教えてください。
51	健康づくり・保健 地域福祉	LGBTやヤングケアラー、自殺者の関係について、最近ニュースでよく聞きます。港区で別の部署で担当されるのか或いはこれからの問題として扱うのか、港区の対応をお聞かせいただければと思います。
52	健康づくり・保健	新事業の中に私たちが提案した内容が入っており、感謝しています。がんの早期発見について、新規事業の内容をもっと教えてほしいです。
53	健康づくり・保健	みなと保健所には、障害者のための口腔歯科事業がありますが、どれくらい充実しているか教えてほしいです。また、障害者の歯科保健について地域ごとに充実させてほしいと願っています。
54	生活福祉	生活保護を受けにくいという印象が持たれないよう、港区ではどのような低所得者支援を考えていますか。
55	生活福祉	ひきこもりの人へのアウトリーチとは、具体的にどのようなことですか。
56	生活福祉	本計画では「港区に住み続けられるまち」を目指していると思います。新型コロナウイルス感染症の関係で、失業が長期化し、区に住めなくなる方もいるかもしれません。頼れる親族がいる場合は、地方に帰ります。区としては、財政負担も無く、所得者対策がそれで解決します。しかし、「港区に住み続けられるまち」を目指したときに、生活保護を受けにくいという印象をもたれないよう、区としてどのように考えていますか。
57	生活福祉	生活福祉分野について、若い人、高齢者やひとり親など幅広い世代で困窮している人がいます。今後ももっと低所得者の支援に力を入れてほしいです。
58	地域福祉	福祉総合窓口への期待は高まる場所ですが、これまで行政の縦割りの部分をなかなか打破できずにいたところを、今回具体的にどう連携強化されるのか具体的取組（やり方）を聞きたいです。
59	地域福祉	公衆浴場の充実。

No.	分野	区民意見
60	地域福祉	麻布いきいきプラザの建て直しの際に地域への説明会を開いてもらったが、公衆浴場の設置要望が多かった。もう少し公衆浴場について手厚くしていただくと助かります。
61	地域福祉	社会福祉協議会のボランティアとしてバリアフリーマップを作成する活動に参加しました。道路や公衆トイレをはじめ、改善を要する箇所がいくつも見られたため、街づくり部門に具体例を挙げて伝えたら認識されていませんでした。現地調査結果の情報共有はされていないのでしょうか。
62	地域福祉	障害者や高齢者になると少しの段差でも大きなハードルになってしまいます。区には、公共の場所はもちろんのこと、マンションなど住空間も含めて、全域のバリアフリーを推進していただけたら非常に助かります。 また、以前、街づくり部門へ公園やトイレ等の施設についての整備状況について問い合わせたところ、随時整備していくとの回答をいただきました。問い合わせから時間が経ちましたが、なかなか進んでいないと感じています。整備の速度を上げていただけると助かります。
63	地域福祉	福祉計画において、特にバリアフリーの充実等は、高齢化や障害者福祉の観点からも取り組んでいく計画であると思います。赤坂は坂道が多く、車いすや足の不自由な人にとっては、歩きにくい状況です。本計画では、そういった人への配慮もされているのでしょうか。目標や優先順位を教えてください。
64	地域福祉	福祉総合窓口はいつ、どこにできますか。